のり
しろ

←やっこ凧しっぽ。

やっこ凧
（切取線）もしくは縁に沿って切ってね。
灰色部分にのりを付けてね。

Presented by
PAPER MUSEUM
サンワサプライ株式会社
http://paperm.jp/

→やっこ凧本体

❶ それぞれのパーツを切取線に沿って切り、
やっこ凧本体にしっぽをのりづけしてください。

凧に糸をつける場合

●下図●の位置を参考にして凧の裏面にセロハンテープ等で貼ってください。
●糸は凧の表面にまわし、まとめて結びます。
糸の長さはお好みで調節してください。

※凧に糸をつける場合、凧に骨をつける場合で紹介しているのは一例です。ディスプレイに合わせていろいろ工夫してみてください。

凧に骨をつける場合

●竹串または竹ひごなど、骨になるものを用意します。
●下図―の位置を参考にして凧の裏面にセロハンテープ等で貼ってください。骨は本体より少し長めにします。

●<糸をつける場合>を参考に糸をつけます。本体部分よりはみだした骨にくくりつけてもかまいません。
●凧の表面で糸をまとめて結びます。
糸の長さはお好みで調節してください。

本格的に作る場合

●竹ひごまたは竹串を火であぶり、やっこ凧の腕部分に沿って曲げていきます。

●やっこ凧の腕部分の竹串が見えるよう、▨部分は切って竹串をはります。